

ありがとう 緑のぬくもり 人へ社会へ

あなたとJAを結ぶ情報誌

ゆめいまり



JA伊万里ホームページアドレス <https://jaimari.saga-ja.jp/>



(表紙紹介4ページ)

レツツ!!
EnGei-888
園芸

EG-888
888



「需要が高く、安定的。やりがいがある品目です。」

大川町
(いちご
12.6アール)

池田 佳世子 さん (37歳)

子供から大人まで人気のいちごは美味しいのはもちろん、ビタミンCも豊富に含まれるなど栄養面でも優れています。佐賀県では新品種「いちごさん」も登場し、JA伊万里いちご部会でも品種統一をして栽培しています。

今回はいちごの収穫真っ只中の池田さんのハウスを訪れ、いちご栽培の魅力などを伺いました。

——いちごの栽培を始めたきっかけをお聞かせください。

元は父と弟が始めたいちご栽培を手伝うくらいでしたが、手伝っているうちにどんどん興味が出てきて栽培について学び始めました。現在は私が主となり栽培管理をしています。

栽培を始めて5年目で、いちごさんをハウス3棟で合計12・6アール栽培しています。

——栽培で特に気を遣うことや難しいことはありますか?

令和3年から高設栽培を取り入れました。高設栽培は管理や収穫がしやすい反面、水をやりすぎると根腐れするので水管理に気をつけています。

あとは温度管理です。温度が上がりすぎると色つきが早いため小玉傾向に、下がりすぎると色つきが悪くなり糖度が落ちるなど様々な弊害が出てきます。天気を確認しハウスのビニールを開け閉めします。天気を確認するのは大変ですが、美味しいいちごを作るためには欠かせない作業です。

もくじ

contents

- レッツ!!園芸-888 2~3
- 表紙紹介 孫はかわいか 4
- ニュース&トピックス 4~7
- インフォメーション 7
- 農政記事、市場レポート 8
- 理事の職務執行に係る組合員
からの情報提供窓口について
伊万里市からのお知らせ
- 3月の農作業だより 10~11
- 家庭菜園 12
- おいしいミルクレシピ 13
インフォメーション
- フルーツパラダイス 14
- 理事会報告 15
JA共済 全国小・中学生書道コンクール
おくやみ
旧東山代支所 解体工事のお知らせ
- クロスワードクイズ 16
家の光4月号の主な内容
ホームページ3月の「プレゼント」紹介
- 佐賀県農業賞 17
インフォメーション
- PHOTOギャラリー 18
- おじゃましま～す班会 19
直売所コーナー
- インフォメーション 20

3月の行事

event

- 6~12日 春の家電まつり・フタタキキャンペーン
- 11~12日 四季の館27周年創業祭
- 28日 組合員訪問日
- 31日 伊万里いちごパッケージセンター落成式

※予定のため、変更の可能性があります。

——當農品目として、いちごの魅力
は何でしょうか。

——いちごの栽培に関心がある方
に一言お願いします。

いちごはケーキなど、一定の需要があるのとで安定的に経営できるのが魅力だと思います。
仕事のメリハリもつけやすく、繁忙期（11月末～5月中旬）は忙しいですが、夏場は比較的自由に時間を使えます。

あと、冬の加温温度が他の果菜類と比べると低いので、重油のランニングコストを抑えて栽培できます。特に今は重油の価格が上昇しているのでそこは顕著に表れるところです。

JA伊万里では4月から、いちごのパッケージセンターの稼働を予定しています。生産者の出荷作業の効率化を目指しており、いちご栽培により集中することができるようになります。

人気のいちごをぜひ栽培してみませんか？一緒に頑張りましょう。

上記にもありますが、繁忙期はとても忙しいので大変ですが、頑張った分だけ成果に繋がるのでやりがいがあります。

J A伊万里では4月から、いちごのパッケージセンターの稼働を予定しています。生産者の出荷作業の効率化を目指しており、いちご栽培により集中することができるようになります。

さが園芸888運動

チャレンジ！活気あふれるさが園芸へ



さが園芸888運動

さが園芸888運動は、生産者やJA、行政等関係機関が連携し、令和10年度までに県内の園芸産出額888億円を目指す運動です。各種支援対策を通じて「稼げる農家」を増やし、さらに、それを目指す新たな担い手が確保されるという好循環の創出により、本県農業生産の拡大と生産者の所得増大を目指します。

※推進事業の支援内容や詳細な要件等は、JA、市町等にご確認ください。

2023 JA伊万里女性のつどい

3年ぶりの開催に笑顔あふれる

JJA伊万里女性部（黒川茂美部長）は2月12日に有田町の慈の博記念堂文化ホールで女性部員やJJA役職員ら約400人が参加し「JA女性つながろう想いをひとつに」をテーマに、女性のつどいを開催しました。

黒川部長は「令和4年もコロナ禍が続く中でしたが、女性だより「かたりんね」の発行やレディースカレッジの開校、各学級の交流会など新しい取り組みを行いました。「出会いの数だけ学びあり」を合言葉にこれからも女性部活動を頑張りましょう」と挨拶しました。

オープニングは女性部員のおかめ隊による相撲を模した劇で幕を開け、笑いを誘うコミカルな演技で会場を沸かせました。また、消費電力削減運動で「みどりのカーテン運動」の表彰の他、新たに取り組んだレディースカレッジの活動報告が行われました。「日々是好日」という映画も上映され、部員らは楽しい1日を過ごしました。

式の前後にはマルシェも行われ、女性部員らが店を構えて農産物や加工品、手作りのアクセサリーなどを販売しました。多くの部員がマ

ルシェに訪
れ、両手いつ
ぱいに買い物
を楽しみまし
た。



▲会場を沸かせたおかめ隊の皆さん



▲マルシェ広場は多くの人で賑わいました



お孫さんの紹介

有梨…面倒見の良いしっかりもののお姉ちゃん♥
未従…お姉ちゃんと弟が大好き。お菓子も大好きです♥
匠海…ニコニコ笑顔。色々な事に興味があるわんぱく坊やです。

お孫さんからおじいちゃん・おばあちゃんへメッセージ

いつもやさしいね。いつもあそんでくれてありがとう。
これからもずっとげんきでいてね。大すきだよ。

おじいちゃん・おばあちゃんからお孫さんへメッセージ

お米や野菜いっぱい食べててくれてありがとう！
楽しい食卓だよね。これからもいっぱい食べて大きくなってね！

伊万里市東山代町

中倉 有梨さん (7歳)
未従さん (3歳)
匠海さん (1歳)

祖父 中倉 哲朗さん

祖母 安代さん



牡羊座 【全体運】上昇運の影響でかなり忙しくなりそう。優先順位を決め、あなたにとって重要なものに注力して。新規のものにツキ
(3/21~4/19) 【健康運】適度な運動で心身共にリフレッシュ 【幸運を呼ぶ食べ物】クレソン

新部会長のもと、新たな出発

JJA伊万里梨部会（吉原政隆部会長）は1月30日、本所で第19回JJA伊万里梨部会通常総会を開催しました。部会員やJJA役職員、来賓など約120人が出席し、議案の承認やスローガンの採択が決まりました。

吉原部会長は「生産資材等の高騰や気候変動に大きく左右される年となりましたが、部会員の皆さんの頑張りにより取扱量や販売高は計画以上の素晴らしい結果を残すことができました。令和5年度は各種研修会や研究会などを積極的に開催し、栽培技術の更なる向上に努め、農家所得向上・農家経営の安定



▲令和5年度へ向け、ガンバロー三唱で一致団結

を団指そつ」と話しました。
また、役員改選が行われ、新部会長に加茂善幸さん（東部支所）が選出されました。加茂新

部会長は「後継者不足など多くの課題がありましたが、組織の発展のためにみんなで知恵を出し合い、一致団結して頑張ろう」とあいさつしました。

活気あふれる産地を田辺

JJA伊万里アスピラ部会（清水賢一郎部会長）は1月31日、本所でアスピラ部会通常総会・出荷会議を開催しました。部会員や来賓、JJA職員の約40人が出席し、提出された4つの議案は全て可決承認されました。

令和4年は「ロナの移動制限緩和により県外研修会・支部」との現地研修会を行っていましたが、情報交換や生産技術向上を図ることができました。令和5年は平均反収2トン以上を団指そつし、また研修会等を活発に開き生産意欲向上と団結を図ります。出荷会議では共選の出荷要領を確認。5年産より100kg束については、規格サイズを26センチに伸長し、農家所得向上を目指します。



▲あいさつする清水部会長

清水部会長は「生産者の長年の知恵、若い就農者のパワーで活気あふれる産地を団指そつ」と出席者へ呼びかけました。

品質、見た目ともに良好！

2月6日からJJA伊万里管内で柑橘類の麗紅（中晩柑）の出荷が始まりました。生産者の農園から収穫された麗紅が果樹特産センターに持ち込まれ、選果作業員の手で状態などを確認し、丁寧に箱詰めされています。麗紅は香りが良く果汁も豊富、果皮が薄くて食べやすいのが特徴です。流通販売課の浦本桂介職員は「今年は酸と糖のバランスが良く品質も安定しています。見た目も良好なので、市場からの高評価と高値販売を期待しています」と話しました。



▲出荷作業の様子



牡牛座 【全体運】 後回しにしてきたことに取りかかるのに良い時期です。用事を先に終わらせた方が自分の時間も楽しめます
【健康運】 食べた分、体を動かしてカロリーを消費して 【幸運を呼ぶ食べ物】 タマネギ

直売所従業員接客応対研修会

接客力の更なる向上を目指して



▲研修を行う清水講師

JJA伊万里は1月17日、本所で直売所接客応対研修会を開き、直売所担当職員ら約30人が参加しました。これは接客対応力の更なる向上を目的に行つたものです。

講師にJJAの先任客室乗務員兼ビジネスサポートアドバイザーの清水理恵子氏を招き、自身の体験談や接客を行際の言葉や動作の基本、心構えなどを学びました。

研修を受けた職員は「気持ちがちゃんと相手に伝わるように、言葉や動作を表現すること」が大事だと実感しました。常に心のこもった接客が実行できるように、顔の表情や振舞いに気をつけて業務に励みたいです」と話しました。

JJA伊万里玉葱部会は1月30日、生産者の圃場で超極早生品種（スーパーアップ、加津佐13号）の現地研修会及び玉葱出荷説明会を開催し、生産者やJJA職員14人が参加しました。担当職員より出荷要領や販売、生産情勢報告が行われた後、圃場の玉葱の生育状態や今後の管理方法の確認を行いました。園芸特産課の後藤公英係長は「今年は寒波の影響で肥大不足がみられる。今後の生育状況を注意深く観察し、適期収穫を行いたい」と話しました。

JJA伊万里は2年前から超極早生玉葱の試験栽培に取り組んでおり、今後の生産拡大を期待されています。



▲生育状況を確認する生産者とJA職員

高単価目指し生育状況の確認

超極早生玉葱現地研修会・出荷説明会



▲あいさつする山口博万部会長（中央）

JJA伊万里もも・すもも部会（山口博万部会長）は2月3日、南波多支所で第20回通常総会を開催し、部会員、JJA役職員ら23人が出席しました。

令和4年度はコロナ禍ではありましたでしたが感染対策を徹底し、定期的に品目毎に研修会・点评会を開催し技術研鑽に努めました。販売実績はもも・すもも合わせて出荷量65トン（前年比96%）、販売金額7500万円（前年比104%）となりました。

山口部会長は「4年度は収量減となつたが、長期的にみると販売金額や単価を含め、順調に伸びてきている。高品質、大玉果実の生産に向けて技術の習得や基本管理を徹底し、部会員一丸となり頑張ろう」と話をしました。

令和5年度は「園地の若返りと安定結果対策を実践し、農家所得10アール当たり100万円以上を目指す！」をキヤツチコピーに、出荷量76トン、販売額8160万円の目標達成を目指します。

役員改選も行われ、新部会長に山口正博さん（南波多支所）が選出されました。

もも・すもも部会通常総会

高品質・大玉生産に向けて部会一丸



双子座 【全体運】周囲から頼られそう。手助けしないとびっくりするほど非難されることも。事情を丁寧に説明することが大事
(5/21~6/21) 【健康運】発熱に注意。ビタミンCを取って風邪を予防 【幸運を呼ぶ食べ物】シイタケ

農業用廃ビニール・廃プラスチック回収

今年度3回目の実施



▲回収されるビニール類
(南部営農センター)

JJA伊万里は2月8、9日の両日、果樹特産センターと南部営農センターで農業用廃ビニール・廃プラスチック類の回収を行いました。これは、廃棄物処理法によるビニールなどを適正に処理するように決められていることから実施しているものです。トラックいっぱいに積まれた使用済みハウスビニールなどが持ち込まれ、集まつたビニール類はその日のうちに処理業者へ引き渡されました。

生産資材課の川原義章課長は「組合員の皆様からの要望もあり、昨年から年3回の回収を行っています。持ち込みも分散され、お待たせする事なくスムーズな回収作業を実施できました。」と話しました。

JJA伊万里青年部（副島義門部長）は1月28日、唐津市のFASボウリングセンターで東西松浦地区JJA青年部交流会に参加しました。これはJJA伊万里とJJAからつの両青年部員の連帯と親睦を深める目的で、年一回に幹事を交代しながら開催しています。事務局の営農振興課の大宅龍信職員は「他JJAの青年部員と話ができる貴重な機会。この交流が長く続けられるよう事務局としてサポートしていくたい」と話しました。

今回は両青年部合わせて22人がボウリングに参加。ストライク、スペアが数多く飛び出したり、熱気あふれる交流会となりました。



▲ストライク目指して1投目！

農業機械新春相談会

組合員・利用者の首脳を応援



▲担当者から説明を受ける来場者

JJA伊万里は2月4、5日の両日、資材センター前広場で農業機械新春相談会を開催し、2日間で156人が来場しました。これは、新型コロナ感染予防の観点から農業機械や生産資材に特化した相談会で、よりきめ細かな相談に応じることを行ったものです。

広場ではトラクター・コンバイン、管理機、草刈機などの農業機械をはじめ、除草剤やチップソーなどの生産資材を展示。メーカー担当者やJJA職員は来場者の相談質問に丁寧に対応しました。

生産資材課の川原義章課長は「この相談会を通じて、組合員・利用者の営農を少しでも応援できれば」と話しました。

2023 家電まつり・ 春のフタタキャンペーン

開催期間 3月 6日～12日

ベスト電器伊万里店

(伊万里市二里町八谷瀬1242)
平日・土日 10時～18時

フタタ伊万里店

(伊万里市二里町八谷瀬1010)
平日 10時30分～20時 土・日 10時30分～18時

お買い得商品を多数取り揃えてお待ちしております！

キャンペーン商品 ベスト電器：新生活応援セット、テレビ、冷蔵庫 他
フタタ：スーツ50%OFF、メンズ衣服15,000円引き



食料・農業・農村基本法の検証・見直しについて

前編

現在、政府・与党は、食料・農業・農村基本法の改正に向けた検証・見直しを進めています。この見直しは、今後数十年にわたる農業政策を方向付ける非常に重要なものです。

今回は前編として、食料・農業・農村基本法の概要、検証・見直しに至った経緯を紹介していきます。

食料・農業・農村基本法とは

- 農業政策の基本的な方向性を示すものとして、当時の経済情勢やWTO体制下での自由貿易等の進展を背景に1999年に制定された。
- 4つの柱から成り立っており、現在の農業施策（担い手の育成・確保、農村振興など）は、この法律に基づいて実施されている。
- 食料自給率の向上や、凶作や輸入の途絶などの不測時における食料安全保障についても定められている。

食料の安定供給の確保

農業の持続的な発展

多面的機能の発揮

農村の振興

見直しに至った経緯

ウクライナ侵攻等の影響

- 谷物の供給不安定化
- 飼料・肥料の高騰
- エネルギー価格の高騰 等
⇒ 世界情勢が日本の食料安全保障に大きく影響

食料・農業・農村基本法の検証・見直し

- 担い手の確保・育成
- 飼料・肥料などの国内自給
- 再生産に配慮した適切な価格形成
- 輸入依存谷物の国内生産の拡大 等

食料・農業等を取り巻く環境の変化

- 農業従事者の減少・高齢化
- 生産資材高騰による農業経営の悪化
- 国内外のマーケットの変化
- 地球温暖化の進行 等

基本法制定から20年以上経過した。情勢変化を踏まえた見直しが必要である。



現在出荷販売中のJA伊万里いちご会員数37名、栽培面積584aで販売目標金額4億円必達に向けて部会一丸となり日々出荷販売に取り組んでいます。本年産から新規部会員4名が加わり、部会の雰囲気も盛り上がりを見せています。いちご栽培は苗作りから定植後の栽培管理、収穫出荷作業（パック詰め）とほぼ周年を通して行われます。周年を通じた作業の中で特に生産者負担が大きいのがパック詰め作業です。生産者自ら収穫した果実を選別し、規格毎にパック詰めを行います。出荷最盛期には全体で日量15,000パック以上が出荷され全国市場を通して店頭に並んでいきます。どのような形態、内容が伊万里

JA伊万里いちご会員数37名、栽培面積584aで販売目標金額4億円必達に向けて部会一丸となり日々出荷販売に取り組んでいます。本年産から新規部会員4名が加わり、部会の雰囲気も盛り上がりを見せています。いちご栽培は苗作りから定植後の栽培管

理、収穫出荷作業（パック詰め）とほぼ周年を通して行われます。周年を通じた作業の中で特に生産者負担が大きいのがパック詰め作業です。生産者自ら収穫した果実を選別し、規格毎にパック詰めを行います。出荷最盛期には全体で日量15,000パック以上が出荷され全国市場を通して店頭に並んでいきます。どのような形態、内容が伊万里

レポート 市場

伊万里いちごPC（パッケージセンター）稼働

いちごにとつて最適かつ有効のかを模索しながら協議を進めてきました。生産者にとって一番の不安は、現状と比較してどのくらいの経費負担増となるのかです。生産者負担を最小限に抑え、将来的負担軽減や産地形成をしっかりと見据えた取り組みを実現していく事が重要です。まだ課題や協議すべき事項は多々あります。必ず産地にとつてプラスになるよう部会、JA、関係機関一体となつて取り組んでいます。

いよいよ念願の伊万里いちごPCが令和5年4月から稼働します。本年産いちごのスタートには間に合いませんでしたが、佐賀県の協力もあり順調に進んだ結果です。そこで伊万里いちごPC従業員を募集しています。

● 場所..JA伊万里園芸流通センター
敷地内（梅選果場横）
● 期間..令和5年4月～5月（次年産以降は12月～5月）
● 時給..870円以上
【募集内容】
内 容..いちごの選別、パック詰め、梱包作業他
連絡先..JA伊万里園芸流通センター
TEL 0955-22-5200（担当..池田）
※まずはお気軽にお問い合わせください。ご連絡お待ちしております。

流通販売課 池田貴広

理事の職務執行に係る 組合員からの情報提供窓口について

当組合の監事は、組合経営の健全な発展に資するため、理事の職務の執行について法令・定款等に違反する行為に関し、組合員からの情報を受け付けています。当組合の理事の組合経営に関して上記にあてはまる違法行為があれば、電話または封書にて下記宛に連絡くださいますようお願いします。

ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷、私的な利害等に類似する内容のものは受け付けかねますので、予めご了承ください。(組合経営に関する事象に限る)

また、情報提供後の対応のため住所、氏名を告知してください。

伊万里市農業協同組合 監事会

◎連絡先（本所・監事室）

〒848-0027

伊万里市立花町1290-1

☎0955-23-5564

受付監事 常勤監事 長野 文宏 宛

電話の場合は、月～金曜日（祝日除く）

午前9時～午後5時にお願いします。

※お電話の場合、お申し出内容の正確性を

確保するため録音させていただきます。

悪しからずご了承ください

令和5年度から 市税の納め方が変わります

令和5年度から、現在の「集合徴収方式」を廃止し、税目ごとにそれぞれ納付していくだけ全国標準の「単税徴収方式」に変更します。この変更により、納付月が変わるなど市税の納め方が大きく変わります。

詳細については、市ホームページ・広報伊万里11月号（特集）でお知らせしています。

納付月（令和5年度）	税目	納付回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	市・県民税	4回			1期		2期		3期			4期		
	固定資産税	4回		1期		2期					3期		4期	
	国民健康保険税	10回			1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期

※この変更により、年税額が変わるものではありません。

〈問合先〉伊万里市役所 収納管理課（TEL：23-2152）



農産					
品目	主要管理	管理のポイント			
	○早期作の準備	<p>植え付け時期は次のような環境条件を考慮し対応する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①水温が13°C程度に上昇してから ②晩霜の心配がなくなってから <p>*この点を踏まえると、例年4月20日頃となる。そのため、種子消毒は3月10日頃、播種は3月20日頃となる。</p>			
	【種子消毒】	・テクリードCフロアブル200倍とスミチオン乳剤1,000倍の混用液に浸し、24時間消毒する。 (いもち病常発地域では、ベンレート水和剤500倍を加用する。)			
	【浸種】	・十分水に浸し、播種前に28~30°Cの温水で催芽を行う。			
	【播種】	・床土にかん水した後、ダコレート水和剤500倍液をかん注し、1箱当たり160gで播種を行う。			
	【出芽】	・播種後、ハウス内にべた積みし、被覆して出芽させる。その時の温度を30°C程度になるように温度管理をする。			
	【育苗の注意事項】	<ul style="list-style-type: none"> ・タチガレ病の発生の原因になるので育苗期に低温にあわせない。 ・夜はできるだけ温度を下げない。昼は30°C以上にならないように被覆管理を行う。 			
	○JJA米について	<ul style="list-style-type: none"> ・「JJA米」の要件として、種子更新・栽培履歴などが必要となる。 JA伊万里として種子更新100%を達成し、生産者の協力により安全・安心という「価値」を明確にしていく。 <p>〈JJA米3つの要件〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ①銘柄が確認できた種子により生産された米(毎年の種子更新) ②収穫前までに栽培履歴記帳が確認された米 ③登録検査機関において検査を受けた米 			
	○お知らせ	・育苗センターで早期苗を申し込まれる方は、2月末までに最寄の営農センターまで連絡下さい。			
	○今後の管理	<table border="1"> <tr> <td>【麦踏み】</td><td>・3月の麦踏は、土入れと同時作業となる。 しかし、遅まきで分けつが少ない圃場については、土入れ作業のみ実施する。</td></tr> <tr> <td>【施肥】</td><td>・2月下旬~3月上旬頃、幼穗長5mmの時に施用する。(生育に応じて施肥量を加減する)</td></tr> </table>	【麦踏み】	・3月の麦踏は、土入れと同時作業となる。 しかし、遅まきで分けつが少ない圃場については、土入れ作業のみ実施する。	【施肥】
【麦踏み】	・3月の麦踏は、土入れと同時作業となる。 しかし、遅まきで分けつが少ない圃場については、土入れ作業のみ実施する。				
【施肥】	・2月下旬~3月上旬頃、幼穗長5mmの時に施用する。(生育に応じて施肥量を加減する)				
○土入れの効果	・生育期には耐寒性の向上や保肥力増大、生育後期には倒伏防止や幼穂保護、生育全般的には雑草対策や排水向上につながる。				
○防除	・無人ヘリ防除等により一斉適期防除を行う。(栽培者には申込書が届きます) 1回目は3月上旬~下旬にチルト乳、2回目は4月上旬~中旬にトップシンM。				
園芸					
品目	主要管理	管理のポイント			
	○追肥(止肥) 施用	・中晩生玉葱については最終追肥を3月上旬とし、施肥が遅れないよう行う。 ※BB602を10a当り40kg施用			
	○排水対策	・排水が悪いと早くから病気が発生し、防除回数も多くなるため、雨水が通路から圃場外へスマーズに抜けるよう排水口(落水口)を数多く作る。 ・通路の雑草対策と根の保護伸長に役立つので、必ず防除後に土入れ作業を実施する。			
	○病害虫防除	・今からの時期は病害虫の発生が予想されるので、こまめな圃場観察によってべと病を中心とした予防・初期防除に努め、べと病の罹病株が見られた場合は速やかに圃場外へ持ち出し処分する。			
	○雑草対策	<ul style="list-style-type: none"> ・雑草によって収量が大きく左右されるので、すでに発生している雑草については、3月上旬までに茎葉処理剤の散布を行なう。 ・特に茎葉処理剤の散布については、気温の上昇に伴って薬害の危険が高まるので注意する。 ・中晩生については、春草対策として3月中旬までにゴーゴーサン等の粒剤を散布する。 			
	○温度管理の目安	・3月は寒い日と暖かい日が不定しないため、温度計を確認しながらハウス開閉をする。特に「いちごさん」は、開放し過ぎてハウス内の温度が下がり過ぎると「マダラ果」が発生するので注意する。			
	○施肥・かん水	・養分吸収量が増えてきます。展開スピードを観察し、果実の成りこみに着目してかん水、液肥を追い込む。 ・特に水の量は、冬よりも多めにかん水する。「いちごさん」は「ほのか」の倍のかん水量を意識する。			
	○炭酸ガス	・炭酸ガス発生機は、3月中旬までは稼働させる。稼働させている圃場は、液肥・水を多めに施用する。			
	○病害虫防除	<table border="1"> <tr> <td>【ハダニ】</td><td>・新葉の展開が早くなる時期なので、下葉の整理をしてから薬剤防除を行う。今年は多発している。</td></tr> <tr> <td>【灰色カビ病】</td><td>・降雨後の高温になる時、灰色カビの発生に注意。ハウスを開放して換気を行う。</td></tr> </table>	【ハダニ】	・新葉の展開が早くなる時期なので、下葉の整理をしてから薬剤防除を行う。今年は多発している。	【灰色カビ病】
【ハダニ】	・新葉の展開が早くなる時期なので、下葉の整理をしてから薬剤防除を行う。今年は多発している。				
【灰色カビ病】	・降雨後の高温になる時、灰色カビの発生に注意。ハウスを開放して換気を行う。				
○親株定植	・3月までに親株を定植し、炭疽病の薬を灌注する。				
	○温度管理	<ul style="list-style-type: none"> ・日中は穗先のヤケ防止のために35°Cを超えないように換気を行う。 ・夕方(15時頃、日が沈む前)は早めに閉め込み、夜間はなるべく10°C以上(最低5°C)を確保する。 			
	○水管理	・晴れた日の午前中に行なう。(2~3日おき目安)圃場の乾燥状況を見ながら日数間隔を調整する。 ・少量多回数のかん水を心がけ、気温が下がる前日はかん水を控える。(割れ・裂け防止のため)			
	○追肥	<ul style="list-style-type: none"> ・収穫が始またら追肥を行う。(フローラ又はジャンプ2袋/10a) ・液肥の場合は、収量の増加具合により2~3日おきに施用する。 			
	○病害虫防除	<ul style="list-style-type: none"> ・萌芽と共に発生する越冬スリップスに気をつける。(発生があれば早期に防除を行う) すでに管内で発生が見られています。昨年多発した圃場は要注意! ・早めに立莖する場合は、茎枯病予防を中心に病害防除を行う。(コサイド3000 2,000倍) 			
	○春芽収穫期間	・多年生では45日を目安とするが、前年の生育状況やその年の出方・収穫量等によって収穫期間が変わること、やや早い時期から芽の様子を見て判断する。昨年、台風の被害があった圃場は特に注意する。 ・春芽主体(単価向上)又は夏芽主体(収量向上)でいくかも判断の基準にして、収穫期間を決定する。			
	○定植前	<ul style="list-style-type: none"> ・定植が低温時期であるため、温度管理(気温・地温)が重要。トンネルもしくはホットキャップを使用すること(霜害対策)。 ・遅くとも定植の10日前までに圃場準備(元肥散布、うね立て、マルチ、トンネル等)を済ませる。 			
	○定植時	<ul style="list-style-type: none"> ・害虫対策として、アドマイヤー粒剤での植え穴処理(1株2g)を必ず行う。 ・苗配布当日に定植を済ませる。深植えをしない。 			
	○定植後	<ul style="list-style-type: none"> ・活着までは十分に株元かん水を行なう事が重要。 ・本葉5枚を残し摘芯を行い、子づるを2本伸ばしていく。 			



農作業だより



3月

果樹・特産

品目	主要管理	管理のポイント
●梨	○花芽整理	・貯蔵養分浪費の解消を目的に短果枝の花芽整理を実施する。 ・園地によっては花芽着生にバラツキがあるので十分確認する。
	○摘蕾	・主枝、亜主枝の先端部、2年以上の側枝の短果枝、脇花芽の先端部、中果枝・長果枝の結実させない脇花芽、双子花等、摘蕾を徹底する。
	○トンネル管理	・被覆後、園内が高温にならないよう換気を十分に行う。 ・園内の湿度を確保するために、定期的なかん水を実施する。
	○凍霜害の回避	・冷気の停滞による晩霜被害もあるので、周囲の防風林の刈り込みを行う。 ・降霜が予想される場合は、暖房器具の設置、霜カットなど燃焼物を利用する。
	○病害虫防除	・開花期前後が黒星病及びダニ防除の重点時期となるので、適期防除に努める。
●ぶどう	○トンネルビニールの準備と被覆	・被覆後の高温乾燥により萌芽がバラツキやすくなりますので、萌芽促進対策を徹底する。 ①芽キズ処理……樹液流動期前までに行う。 ②かん水……………5日おきに1回10~20mm実施する。 ③枝水……………枝の乾燥具合に合わせて枝にかかるように散水する。
	○苗木の植え付け	・3月上旬頃に植え付ける、深植えにならないように注意し、植付け後は必ずたっぷりとかん水を行う。
	○病害虫防除	・巻きツルや落葉などの越冬病原菌の住処になる物は必ず除去する。
●みかん	○春肥の施用	・3月上旬頃までに施用する。 みかん美人 4~6袋/10a(マルチ栽培、品種により加減する) 肥効くん(春施肥タイプ) 4~5袋/10a(有機物投入を必ず行う)
	○病害虫防除(かいよう病)	・発芽前 ICボルドー66D 60倍
●うめ	○結実対策	・開花終盤まで授粉対策を実施する。 ①授粉枝の水挿し ②授粉枝の定期的な交換 ③人工授粉
	○病害虫防除	・アブラムシやかいよう病の重点防除期間となるので、栽培暦を参考にしながら適期防除に努める。
●キウイフルーツ	○病害虫防除	・越冬病害虫は落ち葉やせん定くず、粗皮や巻きツルで越冬するので、園外に持ち出し処理する。
	○春肥の施用	・3月中旬に春肥としてキウイ配合の施用を行う。
	○かいよう病・花腐細菌病	・コサイド3000 2,000倍、クレフノン 200倍を加用する。 3月下旬(萌芽後新梢10cm)
●茶	○化粧ならしの実施	・秋整枝後に発生した遅れ芽風などで整枝面にできた古葉等を除去する。 ・冬芽を傷つけたり、切り落とさないよう注意し3月中旬頃までに終了する。
	○防霜対策の実施	・萌芽前15日(3月中旬)頃から始める。また、ファンの作動状況を点検する。 ・温度は3°Cで作動するようセットする。
	○春肥の施用(3回目)	・3月上旬に銘茶パートナーを10a当たり4袋施用する。
	○芽出肥の施用	・3月下旬~4月上旬にスーパーマグを10a当たり2袋、硫安を10a当たり3袋施用する。 ※硫安は根傷み防止のため2回に分けて施用する。
	○カンザワハダニの防除	・3月中旬に葉の裏に十分かかるように散布する。 ・一番茶萌芽前に徹底して防除を行う。ダニゲッターフロアブル 2,000倍(摘採前7日)

畜産

品目	主要管理	管理のポイント
●ブロイラー	○高病原性鳥インフルエンザ防疫のポイント!	①立ち入り制限等、人・車両の通行を遮断する。 ②鶏舎周辺や通路に消石灰を散布する。(月2回) ・特に人や車両の出入りが頻繁な通路、農場、鶏舎出入口等。 ・消石灰散布は、病原体・ウイルス等を被覆する効果がある。 ③鶏舎の屋根や周辺の消毒を実施する。(週1回) ④鶏舎ごとに長靴を履き替え、手指の消毒を行う。 ⑤踏み込み消毒槽を設置する。(週2回消毒液を交換) ⑥野鳥(小鳥)の侵入が容易な鶏舎は、防鳥ネットを活用する。 ⑦小動物の侵入可能な穴は補修する。 ⑧空舎時のネズミ駆除の徹底。

蠍座

【全体運】追い風に恵まれ前へと進めます。好意は素直に受け入れ助けてもらいましょう。1人にならぬのが開運のこつ

(10/24~11/22)【健康運】持病のケアを。名医に会える予感も 【幸運を呼ぶ食べ物】シュンギク



あなたもチャレンジ！

シソ さまざまな用途を楽しむ



園芸研究家

成松 次郎

青ジンの若葉は大葉と呼ばれ葉味や精進揚げに、赤ジンの葉は梅漬けに利用されます。シソの発芽適温は20~25度、生育適温は20~23度で、低温には弱いが高温には強い野菜です。また、

シソは短日期（夏の時間が夜の時間がより短い季節）に花を付ける性質があり、の日にから穂が出てきます。シソは生育に応じて収穫方法が変わり、子葉、若葉、花穂、未熟果はそれぞれ芽ジソ、大葉、穂ジソ、実ジソと呼んでいます。これを、シソの七変化といいます。

[栽培時期] 中間地では4、5月が種まきの適期で、収穫期は6~10月です。

[品種] 大葉の品種は、葉色が鮮緑色で広卵形をして大きく、葉縁の欠刻が深く、葉面に細かい縮みがある「青しそ」

「青ちりめん」があります。

赤ジソの葉取り用は「赤ちりめん」など葉色が赤紫色で葉形の大きい品種を用います。

[苗作り] 直径7・5~9cmの小型ポリポットに4、5粒の種をまきます。

セルトレーでは72穴のトレーラーを使い、2、3粒ま

図1 苗作り



図2 畑の準備



図3 植え付け

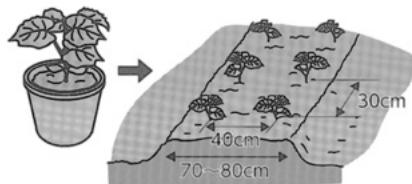
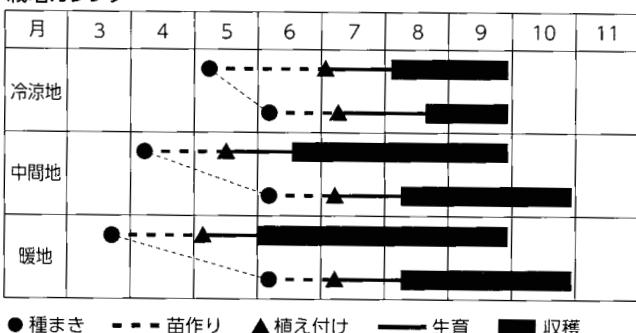


図4 収穫



栽培カレンダー



*関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

きます（図1）。発芽後2回に分けて間引ぎ、1回目は本葉が開く頃に、成長の遅れた株、密になつて居る所の株を抜き取ります。2回目は本葉3枚の頃に1本にします。

[畑の準備] 幅70~80cm幅のベッド（栽培床）で栽培する場合には、事前に1平方m当たり苦土石灰150gを菜園全体に散布して耕しておきます。その後、堆肥2kgと化成肥料（NPK各成分10%）200gを施します（図2）。

[植え付け・追肥] 本葉5、6枚になつたら、条間40cm、株間30cmに植え付けます（図3）。その後の週間おきに1平方m当たり30g程度の化成肥料を条間にまき、根元に軽く土寄せします。

[病害虫の防除] 病気はほとんどありませんが、

害虫ではハダニ、ハスモンヨトウなどがあります。アファーム乳剤などの登録農薬で防除をします。
葉の付け根からもぎ取るように摘み取ります。収穫するとしおれが早いので、水に挿しておきましょう。穂ジソの収穫期は先端の花穂が5、6輪開花している頃に穂先から15~20cmで切り取ります（図4）。赤ジソは紫、青ジソには白い花が付きます。

射手座 【全体運】山積みの問題に頭が痛いかも。幸い下旬にはトンネルを抜けられます。駄目なものは駄目と割り切ることも大切
(11/23~12/21) 【健康運】体調不良は次第に解消。焦らず様子を見て 【幸運を呼ぶ食べ物】ウド



野菜ソムリエ上級アロ
KAORUの

フルーツ パラダイス

イラスト: 小林裕美子



キウイフルーツのプロフィール

【分類】マタタビ科マタタビ属

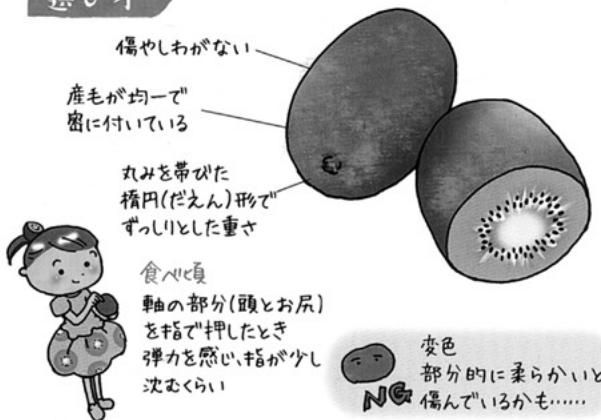
【原産地】中国南部

【おいしい時期(旬)】1~4月ごろ(国産)

【主な栄養成分】ビタミンC、食物繊維、

カリウム、アクチニジンなど

選び方



楽しみ方・食べ方のコツ



キウイフルーツのピミツ

歴史
原産
中国南部

日本への伝来
1960年代
栽培しやすく、
国内生産が広まる



別名「チャイニーズ・グーズベリー」
ニュージーランドに持ち込まれ、
品種改良

名の由来
ニュージーランドの国鳥
「KIWI」(キウイ)に似ている
から



キウイフルーツ

~1個で1日分のビタミンC~

保存方法

冷蔵保存

キウイフルーツから出る
エチレンガスが他の食
材に影響するかも……



ポリ袋の口はしっ
かり縛ってね

新聞紙やキッチンペーパーで1つずつ包むか、
まとめてポリ袋に入れ、冷蔵庫の野菜室へ

冷凍保存

重ならない
ようになね



未熟なものは 新聞紙やキッ
チンペーパーで
1つずつ包む

でんぶんが糖化し
甘さが増すよ

食べやすい大きさにカットしてラップ
で包み、保存袋に入れて冷凍庫へ

風通しが良く、直射
日光の当たらない
場所で常温保存



キウイフルーツのいろいろ

ハイワード

グリーンキウイの主流品種。甘味と酸味のバランスが良く、爽やかな味わい。国内産は11~5月ごろに
出回る

愛媛県や佐賀県などで栽培。ゴールドキウイともいわれる。酸味は穏やかで甘味が強く、滑らかな舌触り

ゼスプリゴールド

黄緑色の果肉の中央に赤い色素が入るのが特徴。酸味が穏やかで甘味が強い

香緑(こうりょく)

「ハイワード」の自然交雑から誕生。香川県、山梨県、静岡県などで栽培。酸味が少なく、糖度が高い

さぬきゴールド

香川県で誕生。生産量が少ない希少品種。濃厚な甘さで風味も豊か

アップルキウイ

静岡県などで栽培。品種名は「魅蜜(かいみつ)」。ジューシーで甘味が強く酸味は少ない。産地がなく果皮がむきやすい

ハイビーキウイ

学校給食などで人気のミニキウイ。香川県産「香粹(こうすい)」も注目のミニキウイ品種

キウイフルーツのチカラ

ビタミンC

美肌づくりや老化予防、生活習慣病予防、風邪予防に



アクチニジン

胃もたれ予防に。肉を柔らかくする作用があり、肉・魚料理と一緒に取ると消化を促進



食物繊維
便秘解消や
肥満予防に



カリウム
高血圧予防や
むくみ改善に



水瓶座 【全体運】2つのことを同時進行することも可能です。あまりこだわらずに、いろいろ試してみる姿勢が吉と出ます
(1/20~2/18) 【健康運】バランスの良い食事と運動で体力アップ 【幸運を呼ぶ食べ物】ワケギ

理事会報告

1月17日に定例理事会をJA会館会議室で開き、次のように決定しました。

第52号議案 「取引のリスク評価書」 の改正について

すべての議案は、原案通り承認されました。

第54号議案 固定資産（旧伊万里支所）土地・建物の処分について

第53号議案 役員報酬審議会委員の 選出について



伊万里市立東山代小学校 6年
堀田 心彩さん

度目の受賞となりました。

JA共済 第66回全国小・中学生書道コンクール
J A 伊万里から
最高賞（農林水産大臣賞）受賞！

このコンクールには全国の小・中学生から合計100万5千点の応募があり、堀田心彩さんが見事最高賞に輝きました。堀田さんは2年生の時にも同コンクールで最高賞を受賞されており、2

おくやみ

謹んでご冥福をお祈りいたします。

※()内は喪主 JA伊万里葬儀関係ハ

伊万里町
大川内町
木須町
黒川町
黒川町
波多津町
波多津町
二里町
東山代町
山代町
山代町
南波多町
南波多町
南波多町
南波多町
南波多町
南波多町
有田町
有田町
有田町
有田町
有田町
松浦町
松浦町
大川町
大川町
大川町
南波多町
南波多町
南波多町
南波多町

立松大林馬大大堀池原井下樋福小山金平池上原高瀬松前坂池力山今
川
部永串 場野内田田 手平口島林口子林田園田戸尾田本田武口井

キ忠浩秀青裕ヤ節スヨチタ実ハヒハ邦ユ近米敏波 京俊朝里 光敬
ミ良基博谷子エ子エウミノ信子コノ男ノ子子夫美茂子則光彌稔子輔
(輝桐原健利さん) (浩早(俊新穂武一郎敏彦子文彦子) (二子さん) (二子さん) (二子さん) (二子さん)
利さん)

旧東山代支所 解体工事のお知らせ

旧東山代支所は令和5年3月1日より建物の解体工事作業に入ります。

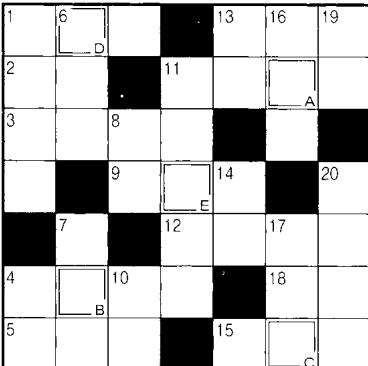
長い間、ご利用いただきありがとうございました。



魚座 【全体運】注目度がアップ。周囲への配慮がキラリと光ります。思いやりのある態度で人気者に。うわさ話は控えて正解
【健康運】ヨーグルトを食べて腸の健康をキープ 【幸運を呼ぶ食べ物】パセリ

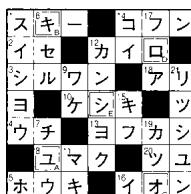
クロスワード Quiz

二重マスの文字をA～Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？



【タテの力ギ】

- ①暑さ寒さも一まて
②佐渡、淡路、隱岐とい
えば
③多くの受験生が解くも
の
④数学ではxやyで表す
ことが多い
⑤ツクシはこの植物の胞
子茎です
⑥ぐつと辛抱すること
⑦ウドの生産量が日本二
の、北関東にある県
⑧跳ね上げたひげが特徴
的なスペインの画家
⑨飛行機が飛び立つこと
⑩石が細かく碎けたもの
⑪薄く切ったもの。——
チーズ
⑫山下公園や中華街があ
ります
⑬卒業式で『——の光』
を歌つた
⑭中華がゆなどにのせる
赤い実
⑮イルカのヒット曲
『雪』
⑯旅籠と書きます
⑰宿屋のこと。漢字では
旅籠と書きます
⑱衣服に付いている、洗
濯表示などが載ってい
る部分
⑲出かけていて誰もいま
せん
⑳ひな祭りのうしお汁に
よく使われる貝



2月号の答えは「ユキオロシ」でした。73通のご応募があり、抽選の結果、次の方が当選されました。おめでとうございます。

◆はがきに次の要領で記入してくださる
◆〆切り 3月13日(月) 消印有効
◆発表 令和5年4月号誌上

◆「心募の中から抽選で10名の方へ
『全農商品券』をプレゼントします。
◆心募方法 ハガキに①簽名 ②郵便番
号・住所 ③氏名・年齢 ④電話番号 ⑤
毎月読むページ ⑥本誌へのご意見を
もれなく記入してください。



4月号の主な内容

定価922円
(税込み)



お申込みは、経済部ふれあい生活課（☎23-5575）、または最寄りの支所までお願いします。

特集 1 これで関係円満! “言い換え”的作法

思ったことをそのまま言葉にしてしまうと、相手を傷つけたり、不快な思いにさせてしまったりすることがあります。「〇〇しないでほしい」ではなく「△△してくれるとうれしい」など、相手も自分も心地よく、円滑なコミュニケーションが図れる“言い換え”的なポイントを、いくつかのシチュエーションごとに考えます。

第1別冊付録

12か月の畠仕事ガイド付き
ひと目でわかる家庭菜園カレンダー

人気の野菜の栽培暦を中心に、二十四節気や月の満ち欠けなどの情報を盛り込んだカレンダーと畑仕事にまつわる基本の仕事をていねいに解説した畑仕事ガイドの2冊セットです。カレンダーは2023年3月から2024年2月までを月ごとに見開きで掲載し、壁に掛けて使えます。



JA伊万里ホームページ
<http://jaimari.saga-ja.jp/>

3月の「プレゼント」の紹介

3月のJA伊万里ホームページ「プレゼント」は、優しい甘さや果汁のみずみずしさで人気のいちご『いちごさん』(240g×4パック)です。

ご応募の方は、ホームページ上にお名前、ご住所、電話番号、メールアドレス、そしてJA伊万里に対するご意見・ご感想を記入の上、3月末日までに送信してください。抽選で3名の方にプリザントします。

皆様からのたくさんのご応募をお待ちしております



いちご(いちごさん)
※写真はイメージです

第49回 佐賀農業賞

佐賀県が主催する第49回佐賀農業賞の表彰式が1月25日、佐賀市で開かれ、県内生産者ら18人に表彰状が贈られました。JA伊万里管内からは「先進的農業経営者の部」優秀賞に前田清馬さん（大川内町、水稻・麦・露地野菜）、「若い農業経営者の部」優秀賞に前田拓也さん（南波多町、肥育牛・水稻）、「地域農業活性化の部」優秀賞に平島佳子さん（東山代町、茶・大根）がそれぞれ受賞しました。

佐賀農業賞は、意欲的に技術や経営の改善に取り組み、地域農業の振興に貢献している農業者及び組織・集団を表彰しているもので、前田清馬さんは水稻・麦と露地野菜を合わせました。

土地利用型農業経営や後継者育成の取り組み、前田拓也さんはICT機器を活用した牛の管理や耕畜連携による自給飼料生産の取り組み、平島佳子さんは多種多様な販売によってお客様の声を活かした製品づくりや女性農業者同士による地域農業の活性化への取り組みが高く評価されました。



前田 拓也さん



若い農業経営者の部
優秀賞



平島 佳子さん



地域農業活性化の部
優秀賞



前田 清馬さん



先進的農業経営者の部
優秀賞



JAふれあい食材

生活総合宅配

くらし
の
良品

加入者募集中！

基本コース。 肉中心コース

週3回
宅配

買い物になるべく行かずに計画購入で、無駄な買い物をせず毎日の食卓を充実させましょう。

夕食メニュー コース

週3回
宅配

材料が無駄なく揃い、簡単に作れ、手づくりならではのできたてのおいしさが楽しめます。

☆ご家庭の食生活にあわせ、
毎回コースが選べます。



基本コース

2人用 1,350円～1,700円(税込)

3人用 1,890円～2,450円(税込)

*主菜の魚・肉および副菜品含め2日分



肉中心コース

2人用 1,350円～1,700円(税込)

3人用 1,890円～2,450円(税込)

*主菜の魚を肉に一部変更、副菜品含め2日分

その他、バラエティオプションのみ、簡単おかずキット・簡単便利一人用コースから毎回選べます。

他にも高齢者一人用コース、宅配弁当などをご用意しています。

詳しくは、各営農経済センター・ふれあい生活課（☎0955-23-5575）まで。

お届けコース例

週3回
宅配

お届けコース例



AメニューまたはBメニュー(4人分)

1,350円～2,000円(税込)

*野菜等含めた1食×4人分、1回分

Aメニュー+Bメニュー(各2人分)

1,600円～2,400円(税込)

*野菜等含めた1食×2人分、2回分



女性部活動PHOTOギャラリー



新春ファッションフェスタ



郷土料理&キムチ作り教室



レディースカレッジ

みそ作り



西有田支所女性部

恵方巻料理教室



東部支所 ドリーム会



中央支所女性部

フラワーアレンジメント



南波多支所 なでしこ会

九州電力省エネ講座



美しい姿勢の練習会



中央支所 なないろ学級



東部支所 サニーブライド



東部支所女性部 大川ドリームナイト 東部支所（大川）管内

気の合う仲間で笑いが絶えません



(左から) 田口吉子 北野 薫 平山百子 大坪由美子 東嶋小百合
鶴田ひとみ 久保典子 田代和美
(欠席者) 原口百合子 平山里子 田代有希 原 昭子 (敬称略)



▲7月に行なった奈良漬けの様子です

毎月1回集まる基本を活動しています。この会は50歳代～60歳代が在籍していて、昼間は農業や勤めの仕事をしていることから、会の名前から

わかるように夜が主な活動時間です。年度初めの開校式で年間活動内容を計画します。令和4年度は手芸やおこわ作りなどをしました。先輩方に聞いたら、自分たちで考えて作つたり四苦八苦しながらも楽しく行なっています。

「研修旅行や懇親会はみんな一番の楽しみですぐに話もまとまります。気の合う仲間で常に笑いが絶えない会ですよ」と和気あいあいと話をされました。



▲この大きな畑でたくさんの野菜を作ります



▲袋詰め作業も丁寧に

松浦の里 松本 尚子さん（波多津町）



▲「たくさんの人喜んでもらいたい」と話す松本さん

◆松本さんの主な出荷物

野菜全般

◆松本さんのコメント

2年前から松浦の里に出荷を始めました。1年を通して色々な野菜を出していく、冬の時期はブロッコリー、ネギ、里芋、キャベツなどを出しています。

野菜作りをするときは野菜に語りかけながら愛情込めて作ることを心掛けています。愛情も肥料の一つですよ（笑）

お客様に美味しいと喜んでもらえるよう、これからも精一杯野菜作りを続けたいと思います。

愛情も肥料の一つです――

直売所コーナー



